

羽島市の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

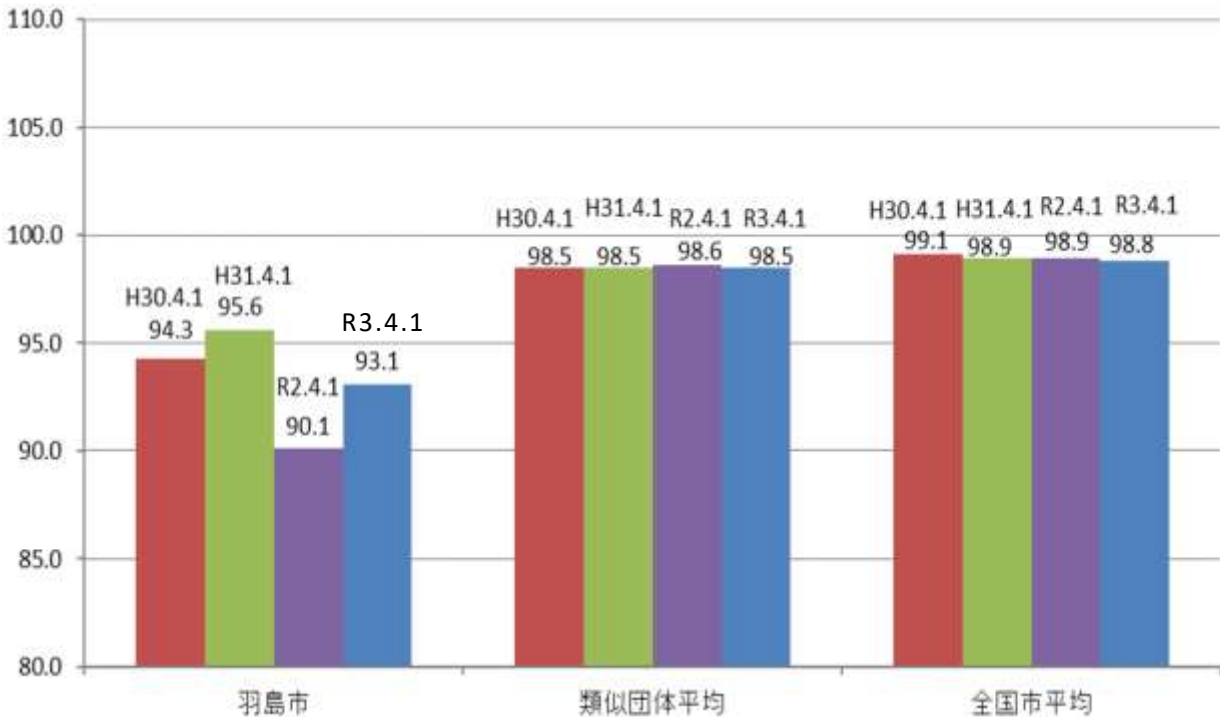
区 分	住民基本台帳人口 (3年1月1日)	歳 出 額 A	実質収支	人 件 費 B	人件費率 B/A	(参考) 元年度の人件費率
2年度	人 67,595	千円 30,781,507	千円 616,300	千円 3,162,097	% 10.3	% 12.9

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区 分	職員数 A	給 与 費				(参考)一人当 り給与費 B/A	(参考)類似団 体平均一人当 たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
2年度	人 363	千円 1,156,838	千円 220,961	千円 480,450	千円 1,858,249	千円 5,119	千円 5,841

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
2 職員数については、令和2年4月1日現在の人数である。

(3) ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

(4) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされている。

① 給料表の見直し [**実施**] 未実施]

実施内容

(給料表の改定実施時期) 平成27年4月1日
 (内容) 一般行政職の給料表について、国の見直し内容を踏まえ、平均2%引下げ。1級や2級の低位号給については据え置きとし、3級以上の級の高位号給について中心に引下げ。激変緩和措置として、3年間(平成30年3月31日まで)の経過措置(現給保障)を実施。他の給料表も、一般行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施。

② 地域手当の見直し

国基準・市の支給割合ともに0%

③ その他の見直し内容

管理職員特別勤務手当について、国と同様に見直しを実施。(平成27年4月1日実施)

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(令和3年4月1日現在)

① 一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
羽島市	41.2歳	293,900円	358,700円	322,200円
岐阜県	42.6歳	325,505円	408,311円	360,757円
国	43.0歳	325,827円	—	407,153円
類似団体	41.8歳	313,723円	388,666円	350,027円

② 技能労務職

区分	公務員					民間			参考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国比較ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	
羽島市	47.6歳	3人	253,500円	262,100円	253,500円	—	—	—	—
うち学校給食員	59.5歳	1人	281,500円	285,700円	281,500円	飲食物調理従事者	46.2歳	271,100円	1.05
うち用務員	41.7歳	2人	239,500円	250,200円	239,500円	他に分類されない運搬・清掃・包装等従事者	50.3歳	235,200円	1.06
岐阜県	47.2歳	121人	270,626円	312,010円	286,078円	—	—	—	—
国	50.9歳	2,201人	286,947円	—	328,603円	—	—	—	—
類似団体	51.9歳	24人	305,675円	338,783円	321,896円	—	—	—	—

区分	参考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
羽島市	4,301,100円	—	—
うち学校給食員	4,736,700円	3,620,500円	1.31
うち用務員	4,082,700円	3,186,100円	1.28

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している（平成30～令和2年の3ヶ月平均）。
 ※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

※年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

③消防職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
羽島市	42.2歳	306,800円	360,200円	332,500円
類似団体	37.9歳	296,989円	373,345円	334,130円

- (注) 1 「平均給料月額」とは、令和3年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均である。
 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額（国比較ベース）」は、比較のため、国家公務員と同じベース（＝時間外勤務手当等を除いたもの）で算出している。

(2) 職員の初任給の状況（令和3年4月1日現在）

区 分		羽 島 市	岐 阜 県	国
一般行政職	大学卒	182,200円	192,300円	182,200円
	高校卒	150,600円	157,700円	150,600円
技能労務職	高校卒	147,900円	155,500円	—
	中学卒	139,900円	146,400円	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（令和3年4月1日現在）

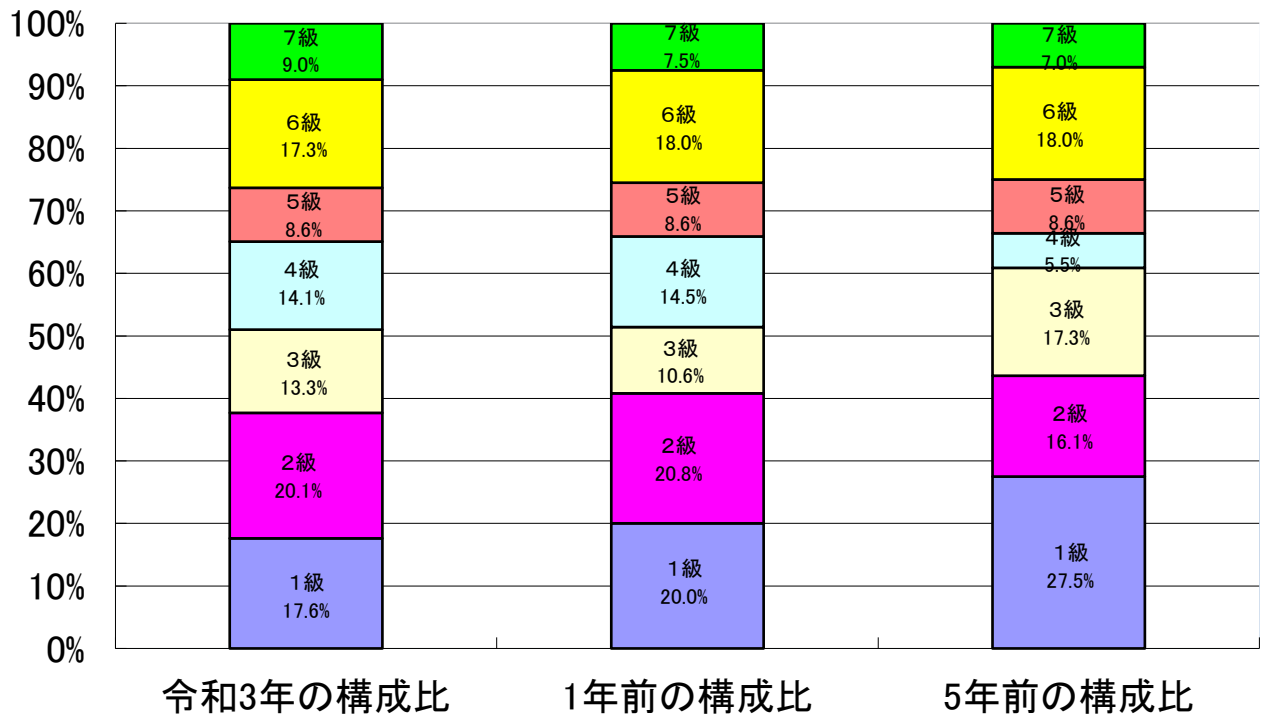
区 分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	255,104円	356,079円	373,855円	393,647円
	短大卒	—	—	343,881円	352,811円
	高校卒	—	—	337,554円	354,060円
技能労務職	高校卒	—	—	—	—
	中学卒	—	—	—	—

3 一般行政職の級別職員数等の状況

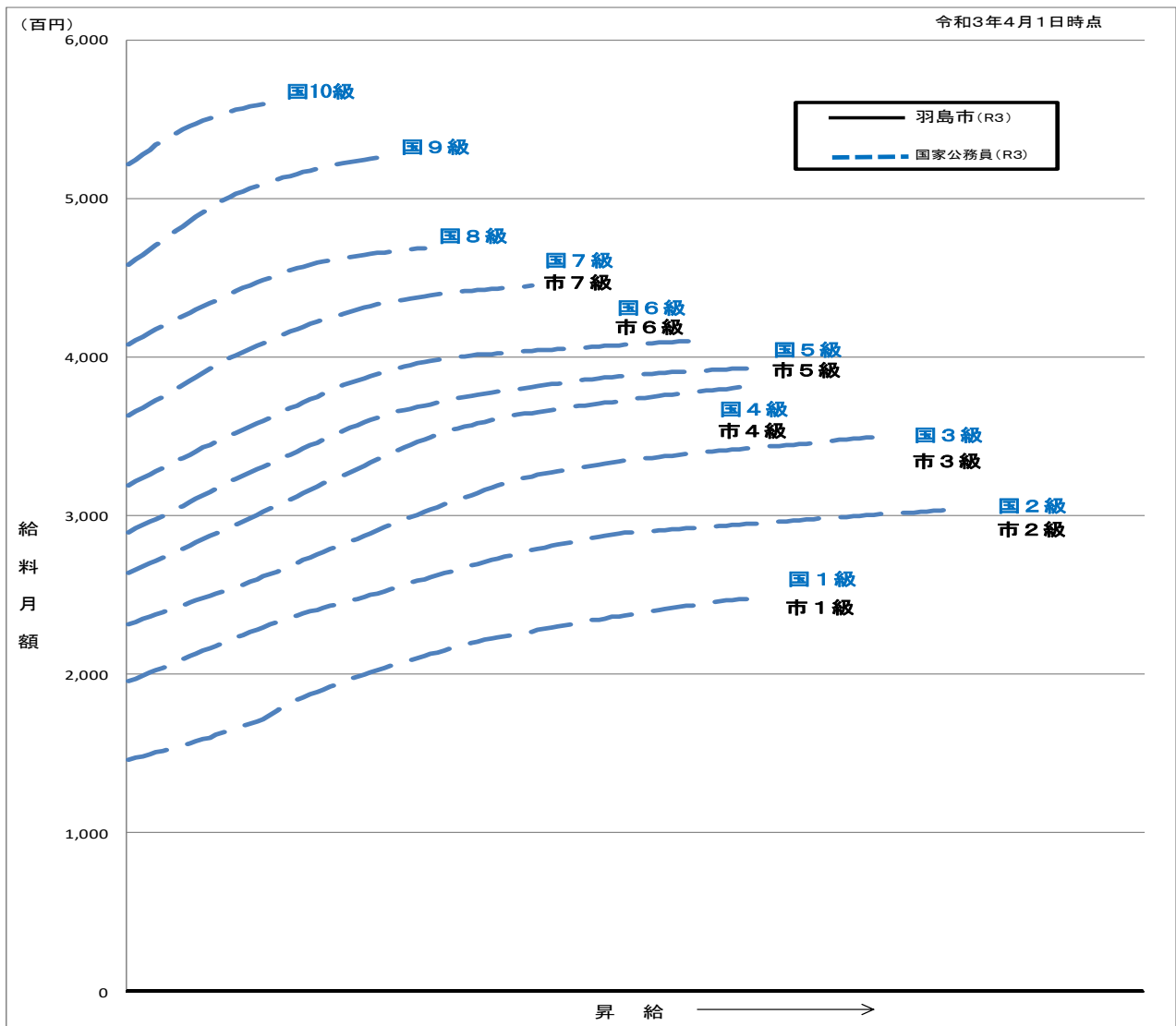
(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況（令和3年4月1日現在）

区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の 給料月額	最高号給の 給料月額
1級	主事	45人	17.6%	146,100円	247,600円
2級	主任	51人	20.1%	195,500円	304,200円
3級	主査・係長	34人	13.3%	231,500円	350,000円
4級	係長・課長補佐	36人	14.1%	264,200円	393,800円
5級	課長補佐	22人	8.6%	289,700円	401,000円
6級	課長・主幹	44人	17.3%	319,200円	418,200円
7級	部長・次長	23人	9.0%	362,900円	456,600円

- (注) 1 羽島市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(2) 国との給料表カーブ比較表（行政職（一））（令和3年4月1日現在）



(3)昇給への人事評価の活用状況（羽島市）

令和3年4月2日から令和4年4月1日 までにおける運用	管理職員		一般職員	
イ. 人事評価を活用している	○		○	
活用している昇給区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分
上位、標準、下位の区分	○	○	○	○
上位、標準の区分				
標準、下位の区分				
標準の区分のみ（一律）				
ロ. 人事評価を活用していない				
活用予定時期				

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

羽 島 市	岐 阜 県	国
1人当たり平均支給額 (令和2年度) 1,324千円	1人当たり平均支給額 (令和2年度) 1,685千円	—
(令和2年度支給割合) 期末手当 2.6月分 勤勉手当 1.9月分 (1.45)月分 (0.9)月分	(令和2年度支給割合) 期末手当 2.55月分 勤勉手当 1.9月分 (1.45)月分 (0.9)月分	(令和2年度支給割合) 期末手当 2.55月分 勤勉手当 1.9月分 (1.45)月分 (0.9)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 15%、25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

○勤勉手当への人事評価の活用状況（羽島市）

令和3年度中における運用	管理職員		一般職員	
イ. 人事評価を活用している	○		○	
活用している成績率	支給可能な 成績率	支給実績が ある成績率	支給可能な 成績率	支給実績が ある成績率
上位、標準、下位の成績率	○	○	○	○

上位、標準の成績率				
標準、下位の成績率				
標準の成績率のみ（一律）				
ロ. 人事評価を活用していない				
活用予定時期				

(2) 退職手当（令和3年4月1日現在）

羽島市			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度	47.709月分	47.709月分	最高限度	47.709月分	47.709月分
その他の加算措置 (退職時特別昇給)			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (割増率2～45%)		
1人当たり平均支給額3,637千円 19,164千円					

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、令和2年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 特殊勤務手当（令和3年4月1日現在）

支給実績（令和2年度決算）		15,908千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（令和2年度決算）		160,686円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和2年度）		26.9%		
手当の種類（手当数）		8		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (令和2年度決算)	左記職員に対する 支給単価
感染症防疫作業手当	防疫作業に従事した職員	感染症患者の救護、物件の処理作業又は家畜に対する防疫作業に従事した場合	60,000円	日額4,000円
死体取扱手当	福祉課職員	死体取扱業務	—	日額2,000円
不快業務手当	環境プラント職員	し尿処理業	89,100円	日額900円
保健業務手当	子育て・健幸課 高齢福祉課職員 (保健師)	保健指導又は介護認定のための家庭訪問若しくは予防接種業務	112,800円	日額300円
消防手当	消防職員	消防夜間勤務	3,362,850円	1夜450円
		消防業務	11,796,000円	給料月額10分の1
社会福祉業務手当	福祉課職員	社会福祉業務	192,000円	月額2,000円
犬・ねこ等死体取扱手当	生活環境課職員	犬・ねこ等死体取扱業務	600円	1回300円
獣医師手当	農政課職員（獣医師）	同左	36,000円	月額3,000円

(4) 時間外勤務手当

支給実績（令和2年度決算）	78,975千円
職員1人当たり平均支給年額（令和2年度決算）	359千円
支給実績（令和元年度決算）	109,237千円
職員1人当たり平均支給年額（令和元年度決算）	448千円

(5) その他の手当（令和3年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	支給実績（令和2年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額（令和2年度決算）
扶養手当	子10,000円・配偶者、父母等6,500円 特定期間（満16歳年度初めから満22歳年度末）の子の加算5,000円	同じ	41,156千円	237,900円
住居手当	借家・借間居住者 家賃16,000円を超えて27,000円以下の場合：家賃－16,000円 家賃27,000円を超える場合：11,000円＋【（家賃－27,000円）×1/2※最大28,000円】	同じ	14,228千円	284,600円
通勤手当	交通機関利用者 最高支給限度額55,000円 交通用具使用者：2キロ～60キロ以上2,000円～31,600円	同じ	14,752千円	42,300円
管理職手当	（月額）部長級77,400円～84,600円： 次長級70,800円：課長級62,300円：主幹級41,600円	同じ	55,269千円	690,900円
宿日直手当	支給額（勤務1回につき）4,400円	同じ	983千円	5,400円

5 特別職の報酬等の状況（令和3年4月1日現在）

区分		給料月額等		
給料	市長	748,000円（880,000円）	（参考）類似団体における最高／最低額 1,053,000円／466,500円 870,000円／622,700円	
	副市長	652,800円（725,400円）		
報酬	議長	420,000円（441,750円）	629,000円／385,000円	
	副議長	393,000円（413,250円）	575,000円／330,000円	
	議員	375,000円（394,250円）	530,000円／308,000円	
期末手当	市長	（令和2年度支給割合） 4.5月分		
	副市長			
手退職	市長	（算定方式） 給料月額×在職年数×500/100	（1期の手当額） 14,960千円	（支給時期） 在任期間ごと
	副市長	給料月額×在職年数×300/100	7,834千円	在任期間ごと

(注) 1 給料及び報酬の（ ）内は、減額措置を行う前の金額である。

2 退職手当の「1期の手当額」は、令和3年4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期（4年＝48月）勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

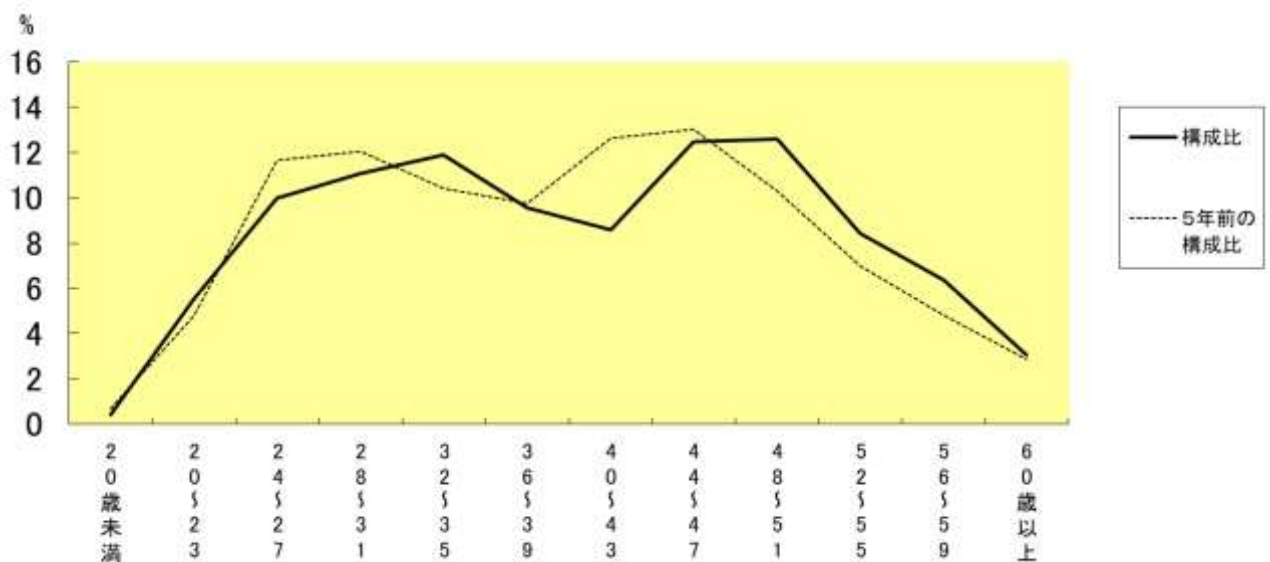
(各年4月1日現在)

部門	区分			職員数		対前年増減数	主な増減理由
				令和3年	令和2年		
普通会計部門	一般行政部門	議	会	4	4	0	庁舎移転管理業務等による増 家庭系ごみ有料化業務等による増
		総	務	101	100	1	
		税	生	25	25	0	
		民	生	32	32	0	
		衛	働	31	30	1	
		労	働	0	0	0	
		農	産	14	14	0	
		林	産	14	14	0	
	水	産	14	14	0		
	商	工	7	7	0		
土	木	21	21	0			
計			235	233	2	<参考> 人口1万人当たり職員数 34.77人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 57.07人)	
教育部門			44	47	△3	社会教育関係業務等の見直しによる減	
消防部門			80	83	△3	消防職員の退職による減	
小計			359	363	△4	<参考> 人口1万人当たり職員数 53.11人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 73.87人)	
公営企業等部門	病	院	道	325	330	△5	医療職の退職による減
		水	道	10	10	0	
		下	他	10	10	0	
	そ	の	18	18	0		
小計			363	368	△5		
合計			722 [810]	731 [810]	△9 [0]	<参考> 人口1万人当たり職員数 106.81人	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況 (令和3年4月1日現在)



区分	20歳未満	20歳	24歳	28歳	32歳	36歳	40歳	44歳	48歳	52歳	56歳	60歳	計
		23歳	27歳	31歳	35歳	39歳	43歳	47歳	51歳	55歳	59歳	以上	
職員数	3人	40人	72人	80人	86人	69人	62人	90人	91人	61人	46人	22人	722人

(3) 職員数の推移

(単位：人・%)

年 度 部門別	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	令和 2 年	令和 3 年	過去 5 年間 の増減数 (率)
一般行政	228	221	231	237	233	235	7(3.1%)
教育	46	49	49	45	47	44	△2(△4.3%)
消防	83	84	83	84	83	80	△3(△3.6%)
普通会計計	357	354	363	366	363	359	2(0.6%)
公営企業等会計計	378	375	366	374	368	363	△15(△4.0%)
総合計	735	729	729	740	731	722	△13(△1.8%)

(注) 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

○ 決算

区 分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 令和元年度の総費用 に占める職員給与費 比率
令和2 年度	606,132千円		57,860千円	9.5%	10.1%

区 分	職員 数 A	給 与 費				一人当た り給与費 B/A	(参考) 市町 村平均一人当 たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
令和2 年度	10人	35,852千円	7,861千円	14,147千円	57,860千円	5,786千円	6,045千円

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。

2 職員数については、令和3年3月31日現在の人数である。

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況 (令和3年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
羽島市	42.1歳	301,500円	477,100円
団 体 平 均 (水道事業)	45.3歳	335,096円	502,816円

(注) 1 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

2 平均年齢の団体平均は、会計年度任用職員を含んで算出している。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

羽島市	水道事業（一般行政職・団体平均等）
1人当たり平均支給額（令和2年度） 1,415千円	1人当たり平均支給額（令和2年度） 1,480千円
（令和2年度支給割合） 期末手当 勤勉手当 2.6月分 1.9月分 （1.45）月分 （0.9）月分	
（加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5～20%	

（注）（ ）内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（令和3年4月1日現在）

羽島市		
（支給率）	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分

ウ 時間外勤務手当

支給実績（2年度決算）	3,386千円
職員1人当たり平均支給年額（2年度決算）	423千円
支給実績（元年度決算）	3,282千円
職員1人当たり平均支給年額（元年度決算）	410千円

（注）時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

エ その他の手当（令和3年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	支給実績（令和2年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額（令和2年度決算）
扶養手当	子 10,000 円・配偶者、父母等 6,500 円 特定期間（満 16 歳年度初めから満 22 歳年度末）の子の加算 5,000 円	同じ	1,474 千円	368,375 円
住居手当	借家・借間居住者 家賃 16,000 円を超えて 27,000 円以下の場合 :家賃-16,000 円 家賃 27,000 円を超える場合:11,000 円+【(家賃-27,000 円)×1/2※最大 28,000 円】	同じ	606 千円	303,000 円
通勤手当	交通機関利用者 最高支給限度額 55,000 円 交通用具使用者:2 キロ～60 キロ以上 2,000 円～31,600 円	同じ	719 千円	71,930 円
管理職手当	（月額）部長級 77,400 円～84,600 円: 次長級 70,800 円:課長級 62,300 円:主幹級 41,600 円	同じ	1,676 千円	838,200 円

(2) 下水道事業

① 職員給与費の状況

○ 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 令和元年度の総費用 に占める職員給与費 比率
令和2 年度	1,438,472千円	373,704千円	39,272千円	2.7%	—

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費 14,555 千円を含まない。

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考) 市町 村平均一人当 たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
令和2 年度	10人	34,201千円	5,744千円	13,882千円	53,827千円	5,383千円	6,045千円

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。

2 職員数については、令和3年3月31日現在の人数である。

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況（令和3年4月1日現在）

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
羽島市	40.4歳	295,000 円	473,100円
団体平均（下水道事業）	43.7歳	331,372 円	495,629円

(注) 1 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

2 平均年齢の団体平均は、会計年度任用職員を含んで算出している。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

羽島市	下水道事業（一般行政職・団体平均等）
1人当たり平均支給額（令和2年度） 1,388千円	1人当たり平均支給額（令和2年度） 1,464千円
(令和2年度支給割合) 期末手当 2.6月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.9月分 (0.9)月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~20%	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（令和3年4月1日現在）

羽島市	自己都合	勸奨
(支給率)		
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分

ウ 特殊勤務手当（令和3年4月1日現在）

支給実績（令和2年度決算）			297千円	
支給職員1人当たり平均支給年額（令和2年度決算）			149千円	
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和2年度）			20.0%	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績（令和2年度決算）	左記職員に対する支給単価
不快業務手当	浄化センター職員	下水処理業務	148,650円	日額600円

エ 時間外勤務手当

支給実績（2年度決算）	2,167千円
職員1人当たり平均支給年額（2年度決算）	271千円
支給実績（元年度決算）	—
職員1人当たり平均支給年額（元年度決算）	—

（注） 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

オ その他の手当（令和3年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	支給実績（令和2年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額（令和2年度決算）
扶養手当	子 10,000円・配偶者、父母等 6,500円 特定期間（満16歳年度初めから満22歳年度末）の子の加算 5,000円	同じ	1,027千円	205,500円
住居手当	借家・借間居住者 家賃16,000円を超えて27,000円以下の場合 ：家賃-16,000円 家賃27,000円を超える場合：11,000円+【(家賃-27,000円)×1/2※最大28,000円】	同じ	168千円	168,000円
通勤手当	交通機関利用者 最高支給限度額 55,000円 交通用具使用者：2キロ～60キロ以上 2,000円～31,600円	同じ	601千円	66,737円
管理職手当	(月額) 部長級 77,400円～84,600円： 次長級 70,800円：課長級 62,300円：主幹級 41,600円	同じ	1,433千円	716,450円

(3) 病院事業

① 職員給与費の状況

○ 決算

区 分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 令和元年度の総費用 に占める職員給与費 比率
令和2 年度	5,701,114千円	51,853千円	2,129,995千円	37.4%	39.2%

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考) 市町 村平均一人当 たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
令和2 年度	317人	1,090,995 千円	593,042 千円	445,958 千円	2,129,995 千円	6,719 千円	6,045 千円

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。

2 職員数については、令和3年3月31日現在の人数である。

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況（令和3年4月1日現在）

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
医師	43.6歳	431,026円	1,385,500円
薬剤師・医療技術職	39.7歳	292,043円	482,600円
看護・保健職	39.7歳	272,971円	461,800円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

羽島市	団体平均
1人当たり平均支給額（令和2年度） 1,407千円	1人当たり平均支給額（令和2年度） 1,413千円
(令和2年度支給割合) 期末手当 2.6月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.9月分 (0.9)月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20%	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（令和3年4月1日現在）

羽島市		
（支給率）	自己都合	勸奨
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分
1人当たり平均支給額	1,573千円	18,949千円

（注） 退職手当1人当たり平均支給額は、令和2年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 特殊勤務手当（令和3年4月1日現在）

支給実績（令和2年度決算）			365,338千円	
支給職員1人当たり平均支給年額（令和2年度決算）			1,214千円	
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和2年度）			98.0%	
手当の種類（手当数）			8	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績（令和2年度決算）	左記職員に対する支給単価
感染症防疫作業手当	市民病院に勤務する職員等	感染症患者の救護、物件の処理作業又は家畜に対する防疫作業に従事した場合	16,307,000円	日額3,000円又は4,000円
市民病院勤務手当	市民病院に勤務する全ての職員	同左	129,917,870円	給料月額10分の0.5～3.2
市民病院危険手当	結核病棟及び精神病棟に勤務する医師以外の職員	同左	—	月額2,500円
放射線取扱手当	放射線技師	放射線業務に従事した場合	749,570円	日額230円
夜間看護手当	助産師、看護師、准看護師	深夜において看護等の業務に従事した場合	64,060,000円	1回3,000円～16,000円
研究手当	医師	同左	151,021,692円	給料月額100分の50～98
業績手当	医師	同左	—	予算額×100分の40～50/医師数
待機手当	市民病院に勤務する職員	勤務時間外に緊急手術に対応するために命ぜられた待機者	3,282,000円	1回2,000円

エ 時間外勤務手当

支給実績（2年度決算）	114,857千円
職員1人当たり平均支給年額（2年度決算）	519千円
支給実績（元年度決算）	15,317千円
職員1人当たり平均支給年額（元年度決算）	596千円

（注） 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

オ その他の手当（令和3年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	支給実績 (令和2年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額(令和2年度決算)
扶養手当	子 10,000 円・配偶者、父母等 6,500 円 特定期間(満 16 歳年度初めから満 22 歳年度末)の子の加算 5,000 円	同じ	24,616 千円	239,569 円
住居手当	借家・借間居住者 家賃 16,000 円を超えて 27,000 円以下の場合 :家賃-16,000 円 家賃 27,000 円を超える場合:11,000 円+【(家賃-27,000 円)×1/2※最大 28,000 円】	同じ	19,476 千円	293,245 円
通勤手当	交通機関利用者 最高支給限度額 55,000 円 交通用具使用者:2キロ~60キロ以上 2,000 円~31,600 円	同じ	22,422 千円	85,498 円
管理職手当	(月額) 部長級 77,400 円~84,600 円: 次長級 70,800 円:課長級 62,300 円:主幹級 41,600 円	同じ	16,859 千円	793,379 円
宿日直手当	支給額(勤務 1 回につき) 4,400 円	同じ	2,089 千円	464,178 円